

平戸梱包運送◆入社式

バイトから正規雇用



平戸梱包運送(平戸伸和社長、神戸市中央区)は4月16日、入社式を開き、新入社員の新たな門出を祝った。入社式は2022年から行っており、24年は初めて中途採用者も出席する形式とした。

(黒須晃)

高卒採用の館岡光輝さん、川野史明さん、中途採用の小川邦仁さんが出席。参加者全員で経営理念や同社のモットーである「五つの精神」を唱和した後、平戸社長が新入社員に辞令を送る。館岡さんは、平戸梱包運送がテレビ放送で紹介されたことをきっかけに同社での引越作業のバイトを経験。川野さんもバイトから正規雇用に至ったという。小川さんは以前勤めていた会社で平戸梱包運送と関わりがあり、「納品時のドライバーの対応がとても良かった」と喜びを語り、決意表明する。

川野さんは、「早く仕事を覚えてお客さまのためになれるよう頑張りたい」などと、それぞれ決意表明した。

館岡さんは、平戸梱包運送がテレビ放送で紹介されたことをきっかけに同社での引越作業のバイトを経験。川野さんもバイトから正規雇用に至ったという。小川さんは以前勤めていた会社で平戸梱包運送と関わりがあり、「納品時のドライバーの対応がとても良かった」と喜びを語り、決意表明する。

平戸氏は「これまでの経歴や入社する経緯も異なる3人だが、自然と集まったことをうれしく思う。人材採用のため、これまで色々な手を尽くしてきた。こうして仲間が増えるのは本当にありがたい。当社は創業が1944年と、80年近い歴史を持つ。創業100年に向けて、皆さんにぜひ頑張ってもらいたい」とあいさつした。

決意表明する川野さん(左)

山本慶介兵庫営業所長も「輸送は安全が第一。自分ももちろんだが、仲間、お客さまも含めて、無事に作業することが大切だ。一緒に頑張っていこう」と激励した。このほか、金子一也営業部長、牧田六郎顧問が歓迎のあいさつをしたほか、YOU社会保険労務士